令和８年度　健康福祉委員会資料

１　所管事務の調査（報告）

（３）被服貸与品等の見直しについて

令和８年１１月１２日

消　　防　　局

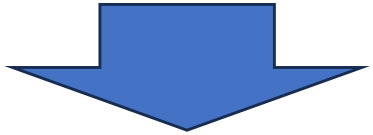
（総務部　人事課）

被服貸与品等の見直しについて

1　被服貸与品等の見直しの背景

被服貸与事業を取り巻く課題

・近年の物価高による**被服の調達コスト上昇**
・職員が一年間に**取得できる品目数が年々減少**
・**前回の見直しから約２０年が経過**し、その間、技術革新による高機能素材を使用した様々な製品が開発され、**安全性、機能性及び快適性の向上した被服の導入について検討**が必要
・職員から「被服のストレッチ素材の導入」、「ポロシャツの導入」、「貸与点数の見直し」等、**多くの要望が寄せられたことから、専門的かつ総合的な検討を行う必要**



貸与品目のスリム化、**素材及びデザインの見直し**、**サイズの統廃合**、**事務の効率化**等について検討するため、**川崎市消防吏員服制等に関する検討委員会**を設置した。

2　検討委員会

日　程	令和７年度　７月３０日、１０月３０日、２月４日 令和８年度　８月５日　　計４回
委員構成	職種、階級等の異なる２８名で構成（うち女性職員５名）

被服貸与品等の見直しについて

3　検討結果

最適化

	消防隊活動服	救助隊活動服	救急隊活動服	帽子	バンド	ポロシャツ
現行被服						暑熱対策と執務環境の向上
新被服	合服化 ストレッチ素材 	ストレッチ素材 救助帽⇒略帽 	合服化 ストレッチ素材 	同じ帽子に統一 	同じバンドに統一 	  

バックプリント



廃止

- ●半袖消防隊活動服
- ●半袖救急隊活動服
- ●女性被服（夏・冬スカート、女性短靴（パンプス）、女性防火靴）
- ●半袖ワイシャツ
- ●救急隊活動服替襟
- ●救急隊活動服反射材
- ●皮手袋（厚手）

令和９年度から新被服一式を運用開始します（５年間は移行期間）

4　見直しによる効果

・消防隊活動服、救助隊活動服、救急隊活動服の素材、デザインの見直し等　⇒機能性、快適性の向上、災害対応時の活動環境の改善
⇒職員のモチベーション向上、消防局のイメージアップ

・品目廃止、仕様の統一（貸与品目を１０２品目から６８品目まで削減）　⇒調達コスト削減、調達事務の効率化による事務負担の軽減

5　広報

・令和８年１１月１２日（木）に、被服のリニューアルについて報道発表を行います。
・令和９年１月３１日（日）に、市役所アトリウムで行う消防フェアにおいて新デザインの被服をお披露目し、市民の皆様に広く知っていただく機会とします。